

日本リスク学会第36回年次大会 開催案内

2023年11月11日（土）～11月12日（日）

**北海道大学人文・社会科学総合教育研究棟
及び総合博物館**

大会趣旨とご挨拶

日本リスク学会は、感染症や自然災害、環境問題など様々な社会の課題をリスクの観点からとらえ、その解決を目指す研究者集団です。

新型コロナウイルスの蔓延も収束に向かい、徐々に日常も元に戻りつつある昨今の状況を踏まえ、「コロナ禍」と言われたこの時代を振り返ることを目的に、本会は、

「この3年間はリスク学に何をもたらしたか 北の大地で考える」

をテーマに、第36回年次大会を開催することに致しました。一般公開セッションもご準備しておりますので、ご関心のある方、聴講や参加を希望される方は、下記ホームページからご登録いただくか、下記連絡先までご連絡ください。

実行委員長 北海道大学 竹田 宜人

ご案内のホームページ

<https://www.sra-japan.jp/SRAJ2023-Web/>

一般公開プログラムのご案内

11月11日（土） 15:00～17:00 講演会「学際領域が開くリスク学の未来～水と命の視座から～」（6番講堂）

フロンティア精神と実学重視という本学建学の理念を体現する、世界的に見てもユニークな研究をしている生態人類学の山内太郎先生（サニテーション研究の第一人者）と衛生工学（水環境）北島正章先生（下水道から感染症の流行を予測する）のお二人から講演をいただきます。

11月12日（日） 15:00～16:30 第132回サイエンス・カフェ札幌×第36回日本リスク学会年次大会公開セミナー「キツネをなんとかしてほしいと思ったときに行く会～しかし、解決はしない。」（総合博物館）

わが国の科学技術コミュニケーション研究の中心でもある北海道大学Costepと本学会が共同して、人畜共通感染症の一つである「エキノコックス」をテーマにサイエンスカフェを北海道大学総合博物館で開催します。一味違った対話の形をお楽しみください。

連絡先 北海道大学大学院工学研究院

資源循環材料学研究室 竹田 宜人 電話：011-706-6103

電子メール：ytakeda@eng.hokudai.ac.jp